

Web上での食品表示に向けて整理すべき課題

●食品表示をWeb上で提供するためには、最低でも以下の課題を検討することが必要ではないか

1. コーデックス規格との整合性(いわゆる容器縛り)
2. Webと容器の両方に表示を行うか否か等の考え方(Web表示の位置付け)の検討と、食品表示法の改正要否の検討
3. 義務表示項目の再検討(ある意味、スペース的な制限が無くなった状況で、何をどこまで義務表示事項とするか)
4. 具体的な情報提供の手段と技術的な検証(情報画面の規格等、情報量と分かりやすさの問題)
5. 食品事業者の実行可能性(全ての食品事業者を対象にすると、どこまで対応が可能か、また猶予期間やサポート体制等の検討も必要ではないか)